

2022年
4月

なまえ



28 (月)

主^{しゅ}であり、師^しであるこのわたしが、あなたがたの足^{あし}を洗^{あら}ったのであれば、
あなたがたもまた、互^{たが}いに足^{あし}を洗^{あら}い合^あわなければなりません。

ヨハネ13:14

29(火)

さて、過^{すぎ}越^{こし}の祭^{まつ}りの前^{まえ}のこと、イエスは、この世^よを去^さって父^{ちち}のみもとに行く^い、
ご自^じ分^{ぶん}の時^{とき}が来^きたことを知^しっておられた。そして、世^よにいるご自^じ分^{ぶん}の
者^{もの}たちを愛^{あい}してきたイエスは、彼^{かれ}ら^{さいご}を最^{さい}後^ごまで愛^{あい}された。

ヨハネ13:1

30(水)

わたしがあなたがたにしたとおりに、あなたがたもするようにと、
あなたがたに模^も範^{はん}を^{しめ}示^ししたのです。

ヨハネ13:15

31(木)

子^こどもたち。私^{わたし}たちは、こ^{くち}ば^{さき}や口^{くち}先^{さき}だけではなく、
行^{おこな}いと真^{しん}実^{じつ}をも^{あい}って愛^{あい}しましょう。

Iヨハネ3:18

1 (金)

ご機嫌取りきげんとのような、うわべだけつかの仕え方かたではなく、

キリストのしもべとして心こころから神かみのみこころおこなを行い、

人ひとにではなく主しゅに仕えるつかように、喜んでよろこ仕えなさい。つか

エペソ6:6-7

2 (土)

それぞれが賜物たまものを受けているうのですから、神かみの様々な恵みさまざまのめぐみ

良い管理よ者かんりとして、その賜物たまものを用いてもち互たがいに仕え合つかいなさい。あ

I ペテロ4:10

3 (日)

きょうだい
兄弟たち。あなたがたは自由じゆうを与あたえられるために召めされたのです。

ただ、その自由じゆうを肉にくの働はたらき機き会かいとしないで、

あい
愛たがをもって互つかいに仕あえ合あいなさい。律法全体りっぽうぜんたいは、「あなたの隣人となりびとを

じぶんじしん
自分自身あいのように愛ひとしなさい」という一つひとのことばで全まっうされるのです。

ガラテヤ5:13-14

4 (月)

キリストは、すべての人ひとの贖あがないの代価だいとして、ご自分じぶんを与あたえてください

ました。これは、定められた時ときになされた証あかしです。

I テモテ2:6

5 (火)

すべての人ひとは罪つみを犯おかして、神かみの栄光えいこうを受うけることができず、

かみ めぐ
神かみの恵めぐみにより、キリスト・イエスによる贖あがないを通とおして、

あたい
価あたなしに義ぎと認みめられるからです。

ローマ3:23-24

6 (水)

キリストは自ら十字架の上で、私たちの罪をその身に負われた。それは、

私たちが罪を離れ、義のために生きるため。その打ち傷のゆえに、

あなたがたは癒やされた。

I ペテロ2:24

7 (木)

このキリストにあって、私たちはその血による贖い、背きの罪の赦しを

受けています。これは神の豊かな恵みによることです。

エペソ1:7

8 (金)

神は、罪を知らない方を私たちのために罪とされました。それは、

私たちがこの方において神の義となるためです。

II コリント5:21

9 (土)

私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のため

に、宥めのささげ物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。

I ヨハネ4:10

10(日)

かみ じつ 神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに世を愛された。

み こ しん もの ひとり ほろ それは御子を信じる者が、一人として滅びることなく、

えいえん も 永遠のいのちを持つためである。

ヨハネ3:16

11(月)

ここにはおられません。まえ い 前から言っておられたとおり、

よみがえられたのです。さあ、おさ ばしょ み 納められていた場所を見なさい。

マタイ28:6

12(火)

そのときからイエスは、ご自分^{じぶん}がエルサレム^いに行って、長老^{ちやうろう}たち、

さい し ちやう りつぼうがくしゃ おお くる う ころ み つかめ 祭司長^{さいしちやう}たち、律法^{りつぼう}学者^{がくしゃ}たちから多くの苦^{おお}しみ^{くる}を受け、殺^うされ、三日^{ころ}目^みによみ

がえらなければならないことを、てし たち しめ はじ 弟子^{てし}たち^{たち}に示^{しめ}し^{はじ}始め^{はじ}られた。

マタイ16:21

13(水)

かのじよ おそ 彼女^{かのじよ}たちは恐^{おそ}ろしくはあ^{おお}ったが大^{よろこ}いに喜^{いそ}んで、急^{はか}いで墓^たから立^さち去^さり、

てし たち し 弟子^{てし}たち^{たち}に知^しらせよう^{はし}と走^いって行^いった。すると見^みよ、

イエスが「おはよう」と言^いって彼女^{かのじよ}たち^{たち}の前^{まえ}に現^{あらわ}れた。

かのじょ ちかよ あし だ
彼女たちは近寄ってその足を抱き、イエスを拝した。

マタイ28:8-9

14 (木)

いま ねむ もの はつ ほ ししや なか
しかし、今やキリストは、眠った者の初穂として死者の中から
よみがえられました。

I コリント15:20

15 (金)

しゅ わたし そむ つみ し わた わたし
主イエスは、私たちの背きの罪のゆえに死に渡され、私たちが
ぎ みと
義と認められるために、よみがえられました。

ローマ4:25

16 (土)

たいのう ちから かみ はたら ししや なか
この大能の力を神はキリストのうちに働かせて、キリストを死者の中から

よみがえらせ、てんじょう じぶん みぎ ざ つ
よみがえらせ、天上でご自分の右の座に着かせて、

しはい けん い けんりよく しゅけん うえ いま よ
すべての支配、権威、権力、主権の上に、また、今の世だけでなく、

つぎ く よ な うえ お
次に来る世においても、となえられるすべての名の上に置かれました。

エペソ1:20-21

17 (日)

イエスは彼女^{かのじょ}に言^いわれた。「わたしはよみがえりです。いのちです。

わたしを^{しん}信^{もの}じる者は死^しんでも生^いきるのです。

ヨハネ11:25

18 (月)

ですから、あなたがたは行^いって、あらゆる国^{くに}の人々^{ひとびと}を弟^{てし}子としなさい。

父^{ちち}、子^こ、聖^{せい}霊^{れい}の名^なにおいて彼^{かれ}らにバプテスマ^{さす}を授^{さづ}け、

マタイ28:19

19 (火)

わたしがあなたがたに命^{めい}じておいた、すべてのことを守^{まも}るよう^{おし}に教^{おし}えなさい。

見^みよ。わたしは世^よの終^おわりまで、いつもあなたがたとともにいます。

マタイ28:20

20 (水)

それから、イエスは彼^{かれ}らに言^いわれた。「全^{ぜん}世^せ界^{かい}に出^でて行^いき、

すべての造^{つく}られた者^{もの}に福^{ふく}音^{いん}を宣^のべ伝^{つた}えなさい。

マルコ16:15

21 (木)

こう^い言^{つぎ}われた。「次^かのよう^かに書^かいてあり^ます。『キ^くリス^るトは苦^うしみ^うを受け^み、三^み日^{っか}

目^めに死^し人^{にん}の中^{なか}からよ^なみ^ながえ^なり、その名^なによ^{つみ}って、罪^{つみ}の赦^{ゆる}し^えを得^くさせ^ある悔^くい改^{あらた}

め^めが、あ^くら^{ひと}ゆる^の国^のの人^{つた}々に宣^{つた}べ^{つた}伝^{つた}え^{つた}られる。』エ^{かい}ル^しサ^しレ^しム^しから開^{かい}始^しして、

ルカ24:46-47

22 (金)

「主^{しゅ}の御^み名^なを呼^よび求^{もと}める者^{もの}はみ^{すく}な^{すく}救^{すく}われ^{すく}る」のです。

しか^{しん}し、信^{しん}じたこ^{かた}のな^{かた}い^{かた}方^{かた}を、ど^よのよう^よにして呼^よび求^{もと}めるので^もしょう^もか。

き^き聞^{かた}いたこ^{かた}のな^{かた}い^{かた}方^{かた}を、ど^よのよう^{しん}にして信^{しん}じるので^のしょう^{つた}か。宣^{つた}べ^{つた}伝^{つた}え^{つた}る人^{ひと}が

い^きな^きければ、ど^よのよう^きにして聞^きくので^のしょう^きか。

ローマ10:13-14

23 (土)

つか^{つか}遣^{つか}わ^{つか}され^{つか}るこ^のがな^{つた}ければ、ど^よのよう^{つた}にして宣^{つた}べ^{つた}伝^{つた}え^{つた}るので^のしょう^{つた}か。

「な^うんと美^うしいこ^よとか、良^よい知^しらせ^{つた}を^{つた}伝^{つた}え^{つた}る人^{ひと}た^あち^あの足^{あし}は」と

か^か書^かいてあ^かるよう^かに^かです。

ローマ10:15

24 (日)

この福音は、あなたがたが神の恵みを聞いて本当に理解したとき以来、

世界中で起こっているように、

あなたがたの間でも実を結び成長しています。

コロサイ1:6

25 (月)

わたしが来たのは、正しい人を招くためではなく、

罪人を招いて悔い改めさせるためです。

ルカ5:32

26 (火)

その後、イエスは出て行き、収税所に座っているレビという取税人に目を留

められた。そして「わたしについて来なさい」と言われた。

するとレビは、すべてを捨てて立ち上がり、イエスに従った。

ルカ5:27-28

27 (水)

それからレビは、自分の家でイエスのために盛大なもてなしをした。

取税人たちやほかの人たちが大勢、ともに食卓に着いていた。

ルカ5:29

28 (木)

キリスト・イエスは罪人を救うために世に来られた」ということは真実で

あり、そのまま受け入れるに値するものです。私はその罪人のかしらです。

I テモテ1:15

29 (金)

しかし、あわれみ豊かな神は、私たちを愛してくださったその大きな愛の

ゆえに、背きの中に死んでいた私たちを、キリストとともに生かして

くださいました。あなたがたが救われたのは恵みによるのです。

エペソ2:4-5

30 (土)

すなわち神は、世界の基が据えられる前から、この方にあって私たちを

選び、御前に聖なる、傷のない者にしようとされたのです。

エペソ1:4
